

＼京都市ソーシャルイノベーション研究所 企画イベント／ 「ソーシャルキャリアの歩き方」の開催

京都市では、市民、企業、NPO、大学などの多種多様な組織や個人が、社会的課題の解決に挑戦することで、過度の効率性や競争原理とは異なる価値観を広げるため、京都市ソーシャルイノベーション研究所を設置して、社会的企業の認定やネットワークの形成など、様々な取組を推進しています。

この度、海外の社会起業家が歩んできたキャリアと東日本大震災後の子どもたちのキャリア支援事例を基に、より良い未来をつくる働き方「ソーシャルキャリア」について登壇者・参加者が一緒になって考えるイベントを開催します。

「起業までは無理だけど、社会をより良くしていく会社やそこで働く人に興味がある」「自分の身近な関心や違和感と、自分の働き方やキャリアをどう結びついていくのか知りたい」など持続可能な社会と自分の働き方について考えている学生、若手社会人等の方、是非ご参加ください。

1 日時

令和6年7月12日（金）午後6時30分～午後8時30分（開場午後6時10分）

2 場所

京都経済センター3階 KOIN（〒600-8491 京都市下京区函谷鉾町78）

3 内容

- (1) 第1部 トークセッション「ソーシャルキャリアの歩き方」
 - ・海外での社会起業家事例
特定非営利活動法人アプカス 代表理事 石川 直人 氏
 - ・東日本震災後の子どもたちのキャリア支援事例
特定非営利活動法人次代の創造工房 高土 聡子 氏
- (2) 第2部 ダイアログ「ソーシャルキャリアについてともに考える」
ファシリテーター：一般社団法人ぼくみん 大澤 健 氏
一般社団法人ぼくみん 佐藤 由 氏

4 募集人数

50名 ※先着順

5 参加費

無料

6 対象者

学生・若手社会人等

7 申込

peatix から開催日前日までにお申し込みください。

(<https://social-career.peatix.com>)



8 運営

(1) 主催

京都市（京都市ソーシャルイノベーション研究所）

(2) 共催

特定非営利活動法人アプカス

京都大学大学院 人間・環境学研究科 学術越境センター

(3) 協力

一般社団法人ぼくみん

9 登壇者情報

特定非営利活動法人アプカス 代表理事 石川 直人 氏

大学卒業後、環境教育の JICA 海外協力隊員として偶然スリランカへ。帰国が迫った 2004 年にスマトラ沖津波に遭遇し、国際支援の現実を知る。その後、NGO セクターで被災地支援や地域開発事業に従事し、現場経験を積む。2008 年に NPO 法人アプカスを立ち上げ、災害、農業、教育、環境、障がい者分野の事業を数多く実施。近年はソーシャルビジネス分野に注力し、国際協力機関、大学、民間企業との共同事業も行う。スリランカ人も驚くシンハラ語の使い手。



特定非営利活動法人次代の創造工房 高土 聡子 氏

大学卒業後、日本最大手の介護会社へ。企業の急成長と消滅を経験。2011 年、人生一度きりと世界一周約 40 カ国の旅へ。スポンサーを取得し世界各国からオンライン授業「世界教室」を実施。帰国後から NPO 次代の創造工房の Support Our Kids プロジェクトにて、各国大使館や著名人と共に、東日本大震災で被災した学生達の自立支援活動に従事。2017 年よりセブ島を舞台に日本の学生達と将来について本気で向き合う Cebu Camp を主催。近年は日本 50%、フィリピン 30%、その他の国 20%にしながら、NPO や CebuCamp に加え、複数の企業をサポートしている。



10 お問い合わせ

京都市役所 産業観光局 地域企業イノベーション推進室

chiikikigy@city.kyoto.lg.jp